



くずまき型DMOの 新たな取り組み決定

くずまき観光地域づくり協議会（会長、觸澤義美副町長）の総会は5月10日、関係者約20人が出席し総合センターで行われました。
觸澤副町長は「新たな視点を取り入れながら移住定住に取り組み、町の課題である人口減少対策を一步前進させたい」とあいさつ。
起業家の人材育成や特産品の開発、移住体験ツアーなど今後のくずまき型DMOの取り組みについて話し合いました。

くずまき型DMOの今後の取り組みを話し合う関係者ら
※DOMとは…地域全体の観光マネジメントを一歩化する着地型観光の基本となる組織



桜満開の七滝まつり 町外からも多数参加

七滝まつり実行委員会（上平稔会長）主催の七滝まつりは、5月4日、下冬部ふれあい広場で、約80人が参加し行われました。
上平会長は「400年以上続く冬部地区最大のお祭り。大いに楽しんでください」とあいさつ。
町内外から集まった参加者らは、雲一つない青空と満開の桜に囲まれながら、焼き肉や郷土料理などに舌鼓を打ち、目の離せないステージを楽しみました。

ステージに花を添える下冬部七つ物保存会の皆さん

土のコートでは最後 町ゲートボール大会

第34回町ゲートボール大会（町ゲートボール協会主催・中崎和久会長）は4月30日、町総合運動公園で12チームが参加し開催されました。
中崎会長は「このコートでの大会は最後。人工芝に変わり、年間を通して多目的に使えるようになります」とあいさつ。
ゲートに狙いを定め熱戦を繰り広げた結果は、第1位小屋瀬クラブ、第2位浦子内、第3位高砂の各チームとなりました。



最後になる土のコートで大会を楽しむ参加者たち

葛巻ライフをサポート 3世帯に奨励金を交付

5月1日、定住奨励金と新婚ライフサポート金の交付式が町長室で行われ、3世帯が出席。鈴木町長から移住者への奨励金と新婚世帯へのサポート金（くずまき商品券）が贈られました。
鈴木町長は「葛巻に住む決心をしていただいたことを歓迎します。若い方々が町で豊かに暮らすためのもの。有効に活用してください」とあいさつ。これまでに、合わせて87世帯の皆さんに奨励金などが交付されています。



鈴木町長から奨励金を受け取った皆さん



グリーンテージ GT夢源の湯オープン 湯ったり癒しのお風呂

ふれあい宿舎グリーンテージの浴室オープンセレモニーは5月26日、関係者のほか住民およそ50人が参加し行われました。
この度、新築された入浴棟は、電気風呂や床暖房が特徴。料金は、大人（中学生以上）500円、小学生250円、幼児（3歳以上）150円。午前10時から午後10時まで入浴することができます。（受付時間は午後9時まで）
荒谷重常務は「快適に過ごせる環境になった。ゆったり体を癒しに来てほしい」と呼びかけます。

オープンした夢源の湯には多くの来場者が訪れました



江刈中で試乗・操作体験 建設業への理解深める

県建設業協会盛岡支部青年部会（木下伸一会長）主催の「建設業ふれあい事業」が5月23日、江刈中学校（中田隆一校長、生徒28人）で行われ、建設機械の試乗や初お目見えのドローンの操作などを行い建設業への理解を深めました。
コンバインドの操作を体験した大川原陽斗さん（2年）は「片手ずつ違う操作をしたり速度を一定に保つのが難しかった」と笑顔で感想を話してくれました。

指導を受けながらコンバインドの操作を体験しました